

情報システム・バックアップオフィス研究会 第15回 議事録

(敬称略)

1. 会合概要

- ・ 開催日 : 2010年2月4日(木) 16:00~18:00
- ・ 開催場所 : BCAO本部(東海日本橋ビル)会議室
- ・ 進行役 : 大塚 純一 日本アイ・ビー・エム(株)(座長)
- ・ 議事録作成 : 川村 丹美 (株)シーエーシー
- ・ 出席者数 : 10名

2. 議事内容

(1) 事務局報告関連

- ・ 研究会メンバー:1名入会
長谷 俊宏様(株式会社エム・ビー・アイ) 本日急遽欠席

【メンバー数】

登録済研究会メンバー数	: 44名
座長・副座長	: 3名
新規登録	: 1名

研究会メンバー 計 : 48名

- ・ 前回議事録(略)
- ・ 先月のイベント
2009年度 第8回 月例講習会の実施
- 日時:1月21日(木) 13:00~17:00
- 場所:SYD ホール 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2
- ・ 今後の予定
2009年度 第9回月例講習会
- 日時 :2月15日(月) 13:30~16:30
- 場所 :場所 TKP 代々木ビジネスセンター2号館 ホール25A
東京都渋谷区代々木 1-27-17
- 参加費:BCAO 会員無料(会員限定)

(2) プレゼンテーション

今月はお休み

(3) ITBO 研究会の座長および副座長の改選について

- ・ ITBO 研究会の座長および副座長の任期:2010年3月で終了
- ・ 任期:2年

- ・ これまでの経緯：
 - 2006年に認可を受けてスタート
 - 2008年5月に新しい運営体制が承認された 分科会活動
 - 2008年までは理事が座長を兼任していた
新体制への移管にともない幹事が座長を実施することとなった
- ・ 座長の改選：大塚さんは再任に向けて立候補しないため、新座長を選出する。
- ・ 業務内容
 - 座長：1名。定例の研究会の企画運営。BCAOへの活動報告の実施。
 - 副座長：2名。座長を補佐する。事務局の作業の実施。
 - コアメンバー：6名。ITBO独自（非公式）の役職。企画の知恵出しや運営の補佐。
- ・ スケジュール
 - 2月：改選についてのお知らせ
 - 3月：新座長・副座長選任
 - 4月：新体制スタート
- ・ 討議事項
 - 新座長の選任方法の意見
 - 経験者の中から選んだほうがいい 副座長から選出
 - 未経験者の中から選んだほうがいい 座長・副座長経験者以外から選出
座長、副座長とも総入れ替えになると運営上座長が辛いのではないか
 - 下から全メンバー39名、コアメンバー6名、副座長2名、座長1名というピラミッド構造になっているが、順番に下から上げていくのがいいのではないか
副座長から座長を選出、コアメンバーから副座長を選出、メンバーからコアメンバーを選出
 - 立候補者が出れば一番よい 本日の会議の場では立候補者なし
 - 副座長を3名選び、その中から座長を選ぶ
スケジュール的に苦しい（4月からの新体制構築がつかなくなる）ため、座長だけでも先に決めたほうが良い
 - 結論として、近日中に座長に対し立候補する旨の連絡がない場合、上記意見を考慮し座長が副座長と相談しながら新座長候補者を当てることとした。

（４）ITBO用語の整理

ご担当：吉川様

- ・ 用語と討議内容

バックアップ：言葉として単独で使うのは危険。「バックアップサイト」「バックアップシステム」などのように他の言葉とセットで使用すべき。

リストア：狭い意味で「データのリストア」を指すときに使われることが多い。「データリストア」などとセットで使ったほうがよい。必ずしも障害の修復とは限らない。

バックアップしたものをリストアする。

リカバリー：リストアより対象範囲が広い。障害時のリカバリーという使い方を
するが、リストアは障害がなくても使う。バックアップに対してはリストアを使う、
バックアップしたのからデータを引っ張ってリストアする？何か悪いことが起き
ているときに使う言葉。復旧、修復などの日本語が匹敵する

ハザード：被害の潜在的な源という解釈が一番合っている。

インシデント： 想定していない事象が発生した場合に使う 良い意味も悪い意
味も含める 重大な事故につながる事象が発生した場合に使う 悪い意味をこ
めて使われる

クライシス：外資系では危機管理においてクライシスという表現が使われることが
多い。日本ではリスクマネジメントという表現で危機管理を語っていることが多
いようだ。

リスク：情報セキュリティの場では悪いほうに予想が外れることをリスクという。
一般的にはいいほうに外れることもリスクという。勇気をもってチャレンジするこ
ともリスクという場合がある。

(5) 訓練に係るアンケートの実施について

ご担当：土橋様

- ・ 前回からの変更点説明

全体

- 業種を必須回答項目とした
- 訓練に係る用語について、本アンケートで質問している用語を追記した

緊急対応組織訓練

- 質問の構成を共通にした

訓練の制度が導入されているかどうかを問う 内容 訓練実施の実績 訓練の
内容

システム DRP 訓練

- 他の訓練についての質問とは形式が違う 項番 1 および項番 4

- ・ 質疑応答

緊急対応組織訓練 問い 2：コンチプランとはどういう意味か。金融独特の用語で
コンティンジェンシープランを指す。コンチプランは BCP に含まれるため、個々
では削除する

出勤・帰宅訓練：問い 1 の 2 番目の項目で、前項の「地図」に加えて何があるかを
聞いているが、地図はないがほかのものはある場合はどう回答するのか

第 2 項で「地図情報に加え」は不要な表現であるため削除する

全般：問い 2 で「 の場合」とあるのは何を指しているのか

「自社」を指していた 自社・他社を問わず聞く部分なので「 の場合」を削除
する

- ・ アンケートのセキュアな取扱いの検討

【取扱い案】

- 各回答者に番号を付与し、アンケートのドキュメント名にその番号を入れて識別する
- アンケートにパスワードをかける

【決定内容】

- 収集したアンケート本体は座長・副座長およびアンケート担当の土橋さん限りで保管し、公開しない
- アンケートの集計にあたっては回答者ごとに付与した番号で管理し、さらにシートごとに分割して集計作業者に配布すれば個人を特定することが難しくなって、問題がなくなると考えられる
- したがってパスワードはつけない
- 収集したアンケートを確認し、自由記述などであまりにも個人が特定できそうな内容が含まれていれば、その時点で取扱いを検討しなおす

(6) その他

- ・ 次回 3月4日 はBCAOの事務所が使用できないため仮にCACを会場とする

(7) 今後の開催予定

次回(第15回)開催予定

開催日：2010年3月4日(木) 16:00～

場 所：株式会社シーエーシー(予定)

以上